

生き立ち

子どものとき、生活はむずかしかったです。今もかんたんではありません。私は小さい家で、しあわせな家族とたくさんのきょうだいといっしょにすんでいました。生活はたいへんでしたが、私は家族をたすけるために、そして未来のために、一生けんめいべんきょうしました。

学校の休みのとき、私はアルバイトをしました。兄弟の学用品を買うために、両親をたすけました。このけいけんで、私は自立と真面目に働くことを学びました。

私は家族をささえるために仕事を見つけたいです。さいしょ、私は外国で働きたくなかったです。でも、フィリピンの給料はとても低いと気がつきました。今は、日本で働いて、家族をたすけて、未来のためにお金をためたいです。私は、自分の未来の家族に、むかしの私のようなたいへんな生活をしてほしくありません。

日本語をべんきょうしはじめたとき、うれしかったですが、すこしきんちょうしました。さいしょはかんたんだと思いましたが、すぐにむずかしいとわかりました。日本語は、ことばだけではなく、れいぎやチームワーク、どりよくの文化だと思います。べんきょうを通して、私はがまんときりつを学びました。

文法と漢字はむずかしいですが、「少しずつでも前にすすむことは、しんぽです」と自分に言います。日本語のべんきょうで、私はれいぎ、チームワーク、せきにんを学びました。

私ははじめて、きりつがあり、やる気があります。ですから、日本の会社は私をやとってほしいです。私の人生は、どんなにむずかしくてもあきらめないを見せました。私はチームワーク、そんけい、ねっしんを大切にします。もし日本で働くチャンスをもらえたなら、私は家族をささえ、自分も成長して、会社の大切な人になりたいです。